



いちばん星★大阪弁憲法トーク「改憲談議」

9条を変えるってどういうこと？

「自衛隊は違憲だという学者がいるから自衛隊を明記するいうんでしょ？」

「自衛隊て法律で決まってないの？」「自衛隊て日陰の身なの？」

「ちゃんと自衛隊法があります。自衛隊は最大の特別職公務員組織。防衛費の45%が自衛隊員の給与と食費だそうです」

自衛隊の実力

「世界で4位とか6位とか言われてます、ちなみに北朝鮮は20位以下ですって」

「びっくり、軍隊と変わらないやん？」

「政府は『自衛隊は国を防衛するための必要最小限の実力組織で専守防衛。憲法に違反していない』としています」

専守防衛を変える？

「じゃ、なんで変えようというの？」

「憲法9条は戦争放棄と戦力不保持をきめています。すべての法律は憲法の下にありますから自衛隊は戦争をすることはできません。先制攻撃もできま

せん。専守防衛という枠を超えられません。ここを変えたいのが本音でしょう」

「3項で1項2項に拘わらずと記すと？」

「1項2項を否定できるんです。後からできた法は前の法に優先するという原則があるので、1項2項は空文化し、自衛のためという名目なら戦争も戦力も先制攻撃もオーケーになる」

「ほとんどの戦争は自衛のため言うて始めるもんや」

増強に歯止めがなくなる？

「そして自衛のための実力組織として自衛隊を持つとする」

「いまは必要最小限ですよ。違いますね」「あっ、最小限が抜ける！」

「そう。自衛隊の拡大に歯止めがなくなる」「それに、憲法に自衛隊を書き込めば、防衛省は格上の省になる。憲法にきめられているから『防衛省は動かさない』ということになります。自衛隊を率いる首相の権限はもっと大きくなるでしょう」

「とんでもない！」「ほんと、ほんと」

「3000万署名頑張らなきゃ！友達にも広めよう！」

(作:熊野)

安倍9条改憲NO! 3000万署名

現在1500万筆以上が集まっています。安倍首相と自民党は、あくまで年内の改憲発議をめざしていますが、いまだ確定案を決めることもできていません。秋の臨時国会での発議も阻止することができれば、安倍自民党の憲法改悪の野望にとどめを刺すことが可能になってきました。第4次集約(9月30日)に向けて、引き続き署名にご協力ください!

署名用紙を再度同封させていただきます。1筆でも2筆でもご返送ください。下記の本部に直接送っていただいても結構です。

安倍9条改憲NO! 全国市民アクション

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町1-2-3 錦華堂ビル401

TEL:03-5280-7157



(九条の会の新ポスター)

ご参加ください！ いちばん星の夏企画

豊中駅前ショーウインドウ展示

「知っていますか？この町が空襲を受けたことを」

7月31日(火)～8月15日(水)

阪急豊中駅北改札前の「市民活動情報サロン」のショーウインドウにて、九条の会・豊中いちばん星の活動紹介を展示します。

世界大戦末期の豊中市内の戦争被害を紹介し、非戦を誓った憲法9条の大切さを身近に感じてもらえるような内容を考えています。夏休み企画「みて、きいて、かんじる『平和』」の案内も掲示します。ぜひ足をとめてご覧ください。

みて、きいて、かんじる『平和』

夏休みに千里中央にて平和イベントを開催します。いずれも入場無料・ご自由にご参加ください。(カンパ大歓迎！)

プログラム1 いわさきちひろ絵本画展

8月24日(金)12時～19時、25日(土)9時～16時
千里コラボ(千里文化センター)2F 多目的スペースにて戦争と平和をテーマとした17点を展示します。

プログラム2 おばあちゃんが語る戦争

8月25日(土)14時～16時 千里コラボ 2F 集会室にて戦争の語り部・鈴木知英子さんのお話を聞いたあと、お茶を飲みながら戦争体験者も交えて交流します。



—みのおピースフェスタ 2018—

「コスタリカの奇跡」上映会

日時:9月8日(土) 3回上映

①10:30 ②14:30 ③18:00 (開場は上映30分前)

会場:箕面市立市民会館「グリーンホール」にて

入場料:一般 前売り700円/当日1000円

高校生以下・障がい者:500円(前売り・当日共)

前売り券をご希望の方はTEL 072-747-2717(黒田)または、いちばん星のメールにお申し込みください。上映の合間に紙芝居やパフォーマンス、フリーマーケットなどもあります。いちばん星はカフェコーナーを担当します。お手伝いも募集しています！

市民の力で安倍暴走政治ストップ・維新ノーを！

「市民連合・豊中」講演集会

日時:9月21日(金)18:30～20:30

場所:豊中市立アクア文化ホール(阪急曾根駅下車)

講演:山口二郎さん

(法政大学法学部教授・市民連合共同代表)

講演の前に劇団天然木によるミニミュージカルがあります。参加費:500円

*「市民連合」は、国政レベルの選挙にて立憲野党の候補者の当選を目指す市民有志の活動です。

報告 7月7日、大雨の中の平和行進・国際青年平和リレー

毎年日本全国津々浦々を回って行われる平和行進。豊中は、7月7日に吹田から受けて池田へつなぐ。今年の国際青年平和リレー行進者は、フィリピン・ミンダナオ人民平和運動のライダ・ムーサ！彼女は1993年生まれ、25歳ながら、ミンダナオ人民平和運動の代表である。マラウィ市での悲劇と戦争(この紛争の中で、彼女は兄を失ったらしい…)の目撃者として、マルコス政権崩壊から約40年を経て復活しようとしている独裁政権に反対し、政権による人権抑圧と殺りくに抗議して闘っている。イスラム教徒なので、サポーターはお食事に豚肉が入らないように気を使ったそうだ。とても元気な青年で、行進途上で合流しようと待っている人たちに、join us!と大声で呼びかけ、雨が

激しくなってくると、シャワー、シャワー！と大笑い。池田でハグして別れるのがちょっと惜しい気がした。

(大口彰子)



ジュゴンの里ツアー in 沖縄

レポート



2017年12月に普天間第2小学校の敷地に落下した米軍機の窓枠を示す「そいそいハウス」の赤嶺さん。実物は7.5kgの重さだった。



瀬嵩(せだけ)大浦里道散策コース。住民の手で復活した昔の里道には珍しい動植物との出会いがいっぱい♡



名護市役所にて新教育長に報告書とジュゴンのぬいぐるみを贈呈。



新基地建設現場を見ながら現状を聞いた後、辺野古テント村の田仲さんに寄せ書きしたバナーを託しました。

6月29日～7月1日の3日間、ジュゴン保護キャンペーンセンター主催の「ジュゴンの里ツアー」に参加しました。あいにくの台風接近で、「ジュゴンやサンゴの住む美しい大浦湾でシュノーケル」という楽しみは次回へおあずけとなりましたが、次世代に平和な沖縄を手渡すために奮闘されている人たちと出会えました。

【コース】那覇→普天間「命(ぬち)どう宝ツアー」→「そいそいハウス」→名護市役所(表敬訪問)→名護博物館→辺野古テント村→わんさか大浦パーク→瀬嵩大浦里道散策→貝と言葉のミュージアム・・・(筒井百合子)

「沖縄の子どもの命の重さは、大阪の子どもの命と同じですよ？」

これは、宜野湾市の普天間居場所づくりプロジェクト「そいそいハウス」を訪問したときに投げかけられた問いかけです。

先月の大阪の地震では、高槻市の小学校の塀が倒れて女兒が犠牲になりました。安倍首相は直ちに現場に駆けつけて献花。「二度とこうした悲惨な出来事を起こしてはならない。全国でブロック塀の緊急点検を行い、子供たちの命をしっかりと守りたい」と述べました。その後、全国で一斉に危険な壁の撤去作業が行われています。

この事故は本当に痛ましく、二度と起こしてはなりません。しかし、沖縄ではどうなのか。米兵による度重なる暴行、殺傷、ひき逃げ事件。保育園や小学校の敷地に落ちてくる軍用機の落下物。子どもたちの命が日々危険にさらされているのに、政府は見ても見ぬふり。「抗議しました」と言うだけで、「二度と同じような出来事を起こさない」ための徹底した対策がとられることはなく、県民何十万人が怒りの声を上げても、無視される。

米軍基地があるから仕方ない？ オキナワは特別？

沖縄の人の味方をしているつもりでも、この不平等、不公正に黙っているのは、沖縄を差別していることと同じ。沖縄の問題は私自身の問題だということを、改めて実感しています。

ムリ！
ムチャ！
ムダ！

▶▶ 辺野古に基地を作らせてはいけない理由 ◀◀

生態系：大浦湾の浅瀬は稚魚を育む「ゆりかご」とも言われる海草藻場であり、海の生態系にとって極めて重要な場所。

断層：浅瀬から急に深くなっている(60mの断層あり)。軍港には向いているが、地震・津波の危険あり。(弾薬庫の下に活断層という事態にも?)

地盤：海底地盤が極めて軟弱(マヨネーズ状)であることが判明。海底に杭が打てない状態。膨大な時間と経費をかけても工事が頓挫する可能性あり。

必要性：朝鮮半島が平和になれば米軍や国連軍は要らなくなり、新基地を作る理由もなくなるが、一度破壊した自然は元に戻らない。

まだ護岸工事の5%しか進んでいない。今なら止められる！

いちばん★おすすめのTV番組

NHK 広島開局 90 年ドラマ『夕凧の街 桜の国 2018』
8月6日(月)19:30~20:43 NHK 総合テレビにて放送
漫画家こうの史代氏が 2004 年に発表した『夕凧
の街 桜の国』を 2018 年に置き換えドラマ化し
た作品。被爆地の放送局として
核と平和に向き合う番組を制作
し続けてきた NHK 広島放送局
の力作です。ディレクターは、
いちばん星メンバー熊野さん
のご息、熊野律時さんです。
ぜひご覧ください！



(原作の表紙)

いちばん★おすすめの映画

■「憲法 9 条・国民投票」

～市民 14 人が本音で議論して視えたもの～

8月4日～10日 淀川文化創造館「シアターセブン」
にて上映 (大阪・十三 TEL 06-4862-7733)

国民投票で 1 票を投じる前に、主権者として何
を学び理解すべきか・・・

一人でも多くの人に観てもらいたい作品です。

子どもたちの未来と平和を語る集い (入場無料)

日時：8月10日(金)11時～17時

11日(土)10時～15時

場所：メイシアター展示室・集会室(阪急吹田駅すぐ)

* 平和のための戦争展

- ・「軍隊をなくした国 コスタリカ」
- ・戦時中の暮らしの資料コーナー

* 平和講座 10日 15～17時

『丸腰国家』コスタリカに学ぶ

講師：平和学研究者 足立力也さん

その他、子どものための映画会(10日午前)、劇、
戦争体験話など。くわしくはお問合せください。

問合せ：06-6385-8091 (全教吹田教職員組合)

☆カンパの送金先☆

ゆうちょ銀行(普通口座) 番号 00980-4-116244

加入者名：九条の会・豊中いちばん星

いちばん★おすすめの本

「手塚マンガで憲法九条を読む」

～1945年の終戦をふり返って・手塚治虫～

発行：子ども未来社 (2018年6月9日発行)

このマンガ本は、平和の結晶である憲法九条を、誰
もが身近に感じてもらうと、手塚治虫さんが書き上
げたもので、私たちへの平和のためのバイブルです。

本編には、彼の登場人物?アト
ム、ブラックジャックなどを介し
て彼の永遠のテーマ「生命の尊さ」
が貫かれ、鋭く平和の大切さを読
者とともに共有できます。私がい
つも手塚さんに惚れるのは漫画家
としての彼の姿だけではなく、彼
の生き方そのものの思想です。

自らの戦争体験によってもたらされた「生命の尊厳」
を自らの生きるテーマとして生涯を費やしています。

彼はある大阪の講演会で…「あの戦争で、私の青春
は空襲と貧乏生活によって、ほとんどを失ってしま
いました。父は戦争にとられるし、勉強はできず、腹を
空かせ、大勢の友を失いました」・「終戦を迎えた日、
もう空襲の心配がなくなって、一斉に街の明かりがパ
ツとついた時、私はバンザイをし、涙をこぼしまし
た」・「これは事実です。平和の幸せを満喫し、生きて
いてよかったと思いました。これは当時の我々のほと
んどの感慨だと思えます」…と当時の思いを如実に語
っています。そして彼は“子どもは未来人”と言っ
て言葉を括弧しています。

今年も間もなく平和を確かめる8月を迎えます。こ
の機会にぜひ彼の思いに触れてみてください。(山東)



明るく元気に怒りたい人、いちばん星へ!

九条の会・豊中いちばん星

連絡先 FAX: 06-6849-0251

Eメール: toyonaka9jo@yahoo.co.jp

〒560-0021 大阪府豊中市本町 1-1-1

市民活動情報サロン気付

URL: <http://9jo-ichibanboshi.jimdo.com/>